

「高円宮賞」(高円宮記念日韓交流基金)を受賞しました!

太宰府市立太宰府西小学校は、平成28年12月12日、東京都新宿区四谷の韓国文化院において、高円宮記念日韓交流基金財団より、韓国 扶余郡 百済初等学校との長年の姉妹校交流が評価され、高円宮妃殿下から「高円宮賞」を賜りました。

**** 活動内容 ****

「児童・教師・PTAが1年おきに相互訪問し、ホームステイにより異文化を体験する。太宰府西小学校では『国際理解は人間理解』を学校理念として、1年生の時から韓国語授業を実施し、児童の意識を高めている。」

(顕彰式典では、このような内容で紹介いただきました。)

**** 選考委員会・推薦者等の評価 ****

「27年間という長期に亘る学校間交流で、小学1年生の時から国際理解教育をしている。お互いに歴史的な土地柄で、それを踏まえて児童相互の有効な交流を企画し、国際社会をたくましく生きる子供の育成に貢献している。」

(顕彰式典では、このような評価を頂戴しました。)

**** 校長謝辞 ****

高円宮妃殿下から栄えある賞を賜ることができ、誠に喜びに堪えません。

太宰府西小学校は、平成元年、本校の創立10周年記念事業として、太宰府市の姉妹都市である韓国扶余郡にごぞいます百済(ペクチェ)初等学校と姉妹校締結をいたしました。以来、27年間で計31回の交流を重ねています。途中、新型インフルエンザの流行や日本での地震の影響により、交流を見送った年もございましたが、本年度までに、韓国からは児童473名、教師とPTA106名、日本からは児童459名、教師・PTA106名が、異文化でのホームステイ等生活体験を行うことができます。

その実績を積み重ね、今回の賞を賜ることができましたのも、本校歴代校長と教職員をはじめ、PTA役員・委員、交流を支えてくださる太宰府市ほか、多くの皆様の熱意と努力の賜物であり、私はその代表として顕彰式典に出席させていただいていたことに対し、感謝の気持ちでいっぱいでございます。

本校の朝の全校放送は、「アンニョンハセヨ」と韓国語によるあいさつから始まります。また、1年生からの韓国語学習や、5、6年生の韓国語クラブの活動と、他校にない特色ある教育活動を展開いたしております。

私どもは今回の栄誉を心の励みとし、なお一層本校の国際教育を推進してまいります。

多様化、グローバル化する社会の中でたくましく生きる、また、将来において日韓交流の架け橋となる児童の育成に尽力いたす決意でございます。

